

名証 I R セミナー オンライン

会社説明会

KANEFUS
A

兼房株式会社

2023年3月17日

①	会社の概要	2 - 7
②	特徴・強み	8 - 13
③	株式情報	14 - 16
④	中期経営計画	17 - 19
⑤	サステナビリティ	20 - 28
⑥	トピックス	29 - 30

① 会社の概要

① 会社の概要 - 会社概要

かねふさ

兼房株式会社 (証券コード 5984)

設立	1948年11月 (創業1896年)
事業内容	工業用機械刃物の製造・販売
代表	渡邊 将人 代表取締役 社長執行役員
所在地	愛知県丹羽郡大口町
資本金	21億4,250万円
子会社	10社 うち海外子会社9社
従業員数(連結)	1,512人(2022年3月現在)
上場	東証スタンダード市場、名証メイン市場



本社・工場
愛知県丹羽郡大口町



1 会社の概要 - 兼房のあゆみ



兼房刃物工業株式会社 設立

創業

1896

1948



現所在地への工場移設

1965



海外生産拠点第1号
(インドネシア)

1986

名古屋証券取引所第二部上場

1995

1990

社名変更



兼房株式会社



東京証券取引所第二部上場

2006

海外生産拠点第2号
(中国)

2002



海外生産拠点第3号
(ベトナム)

2018



KANEFUSA GLOBAL NETWORK

世界8か国13の地域に進出

KANEFUSA EUROPE B.V

昆山兼房高科技刀具有限公司
天津分公司
佛山分公司

KANEFUSA USA, INC.

KANEFUSA MEXICO
S.A.DE C.V.

KANEFUSA INDIA PRIVATE
LIMITED

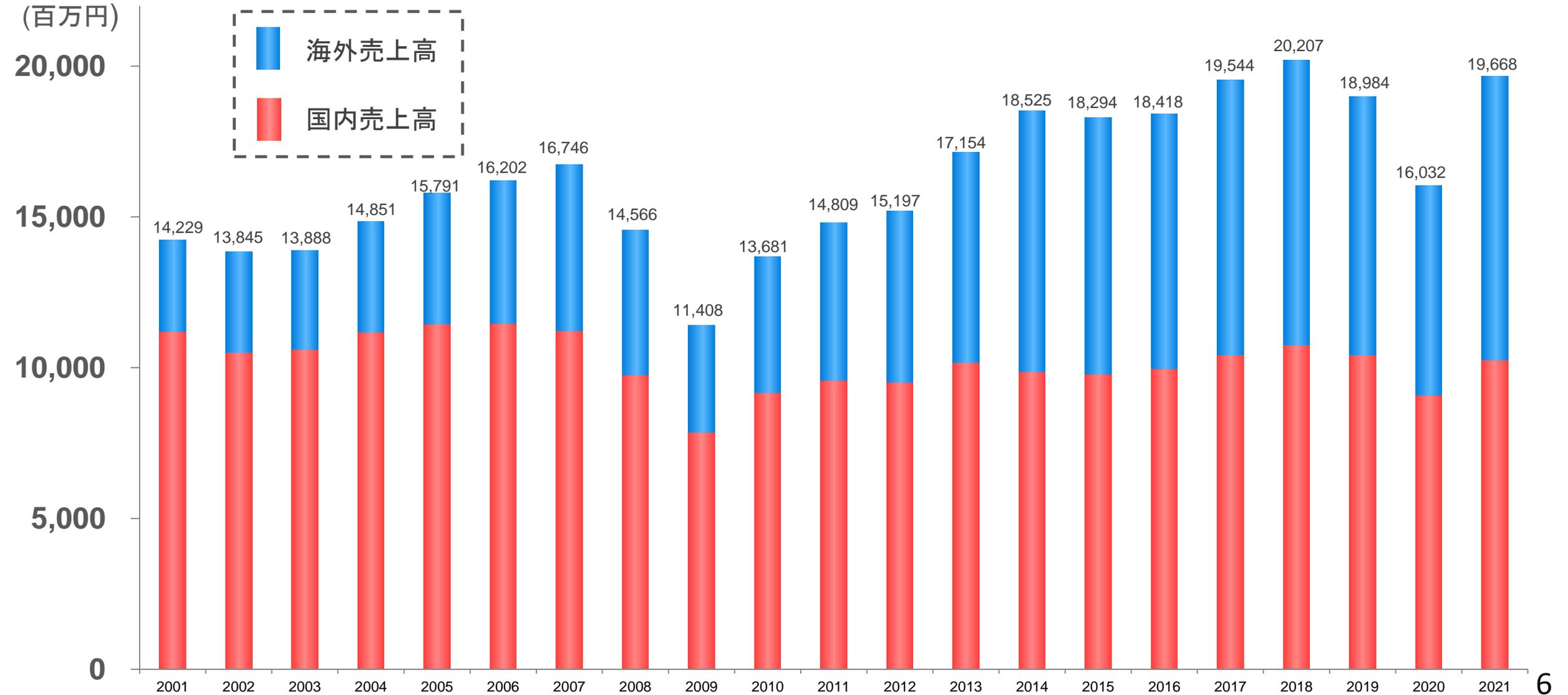
KANEFUSA VIETNAM
MANUFACTURING CO.,LTD.

KANEFUSA VIETNAM CO.,LTD.

KANEFUSA DO BRASIL LTDA.
Joinville Service Center

PT.KANEFUSA INDONESIA
Surabaya Service Center

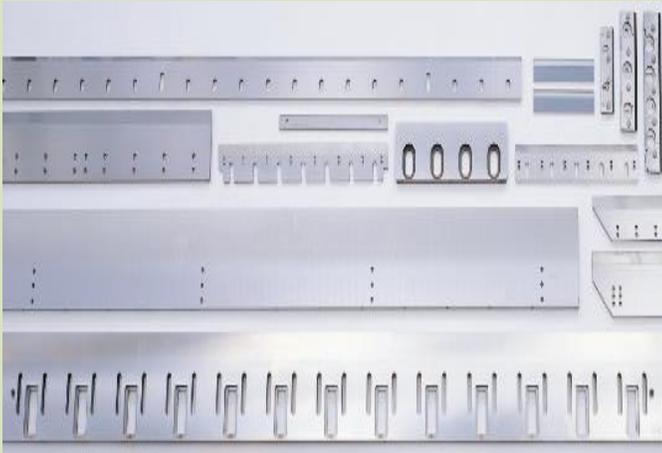
① 会社の概要 - 連結売上高の推移



工業用機械刃物の製造・販売

平刃類

形状が平らな刃物で合板用刃物、製本紙工用刃物があります。



精密刃具類

木材を繋ぎ合わせたり、自動車部品を成型加工したりするのに使用される工具。



丸鋸類

円盤状で外周部に刃がついており、切断・粉砕をする工具。



② 特徴・強み

兼房の刃物は、生活の身近なところで活躍しています

住宅

柱・梁、
外壁材 等

自動車

エンジン部品 等

製品

お菓子の包装材、
雑誌 等

その他

ペットボトルの
リサイクル、
配管用鋼管 等

産業別の売上比率

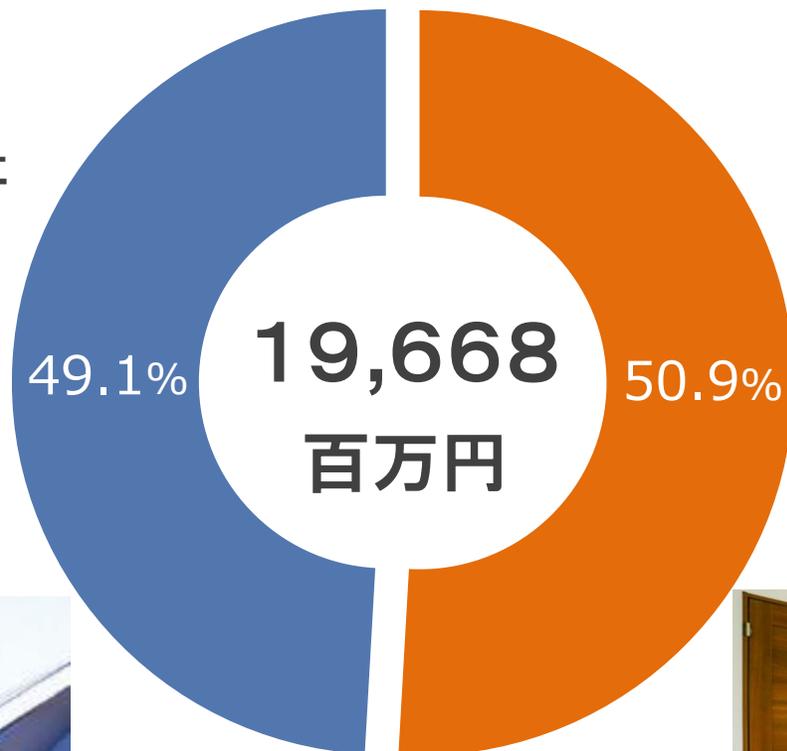
非住宅関連産業

鉄鋼、非鉄、自動車、
製紙等の各メーカー、印刷・製本会社
電子部品等の各メーカーなど

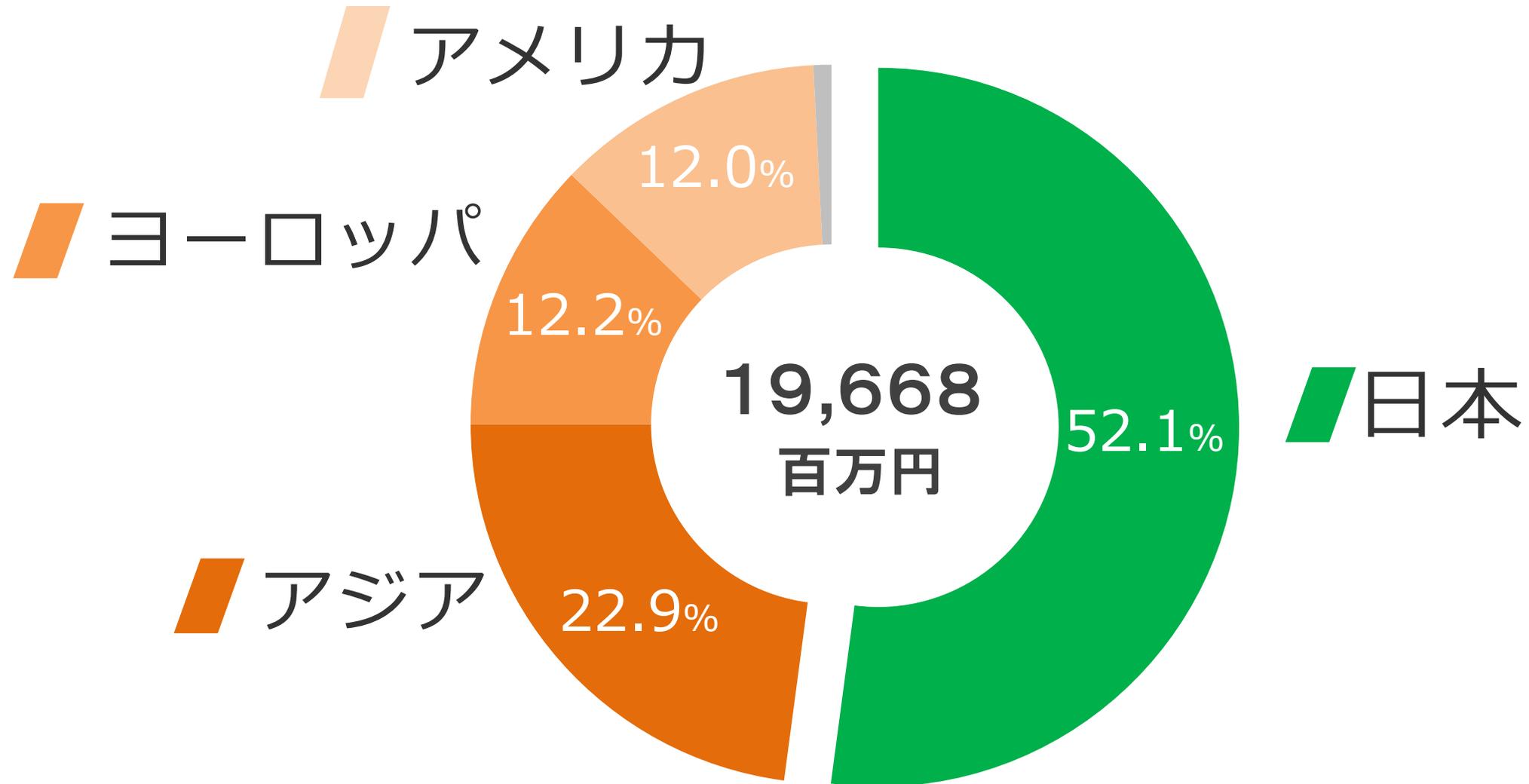


住宅関連産業

ハウス、合板、建材、プレカット、
外壁材、電動工具、キッチン、
家具等の各メーカーなど



地域別の売上比率



② 特徴・強みーマーケット規模と当社シェア①

1. 日本機械鋸・刃物工業会（22社）

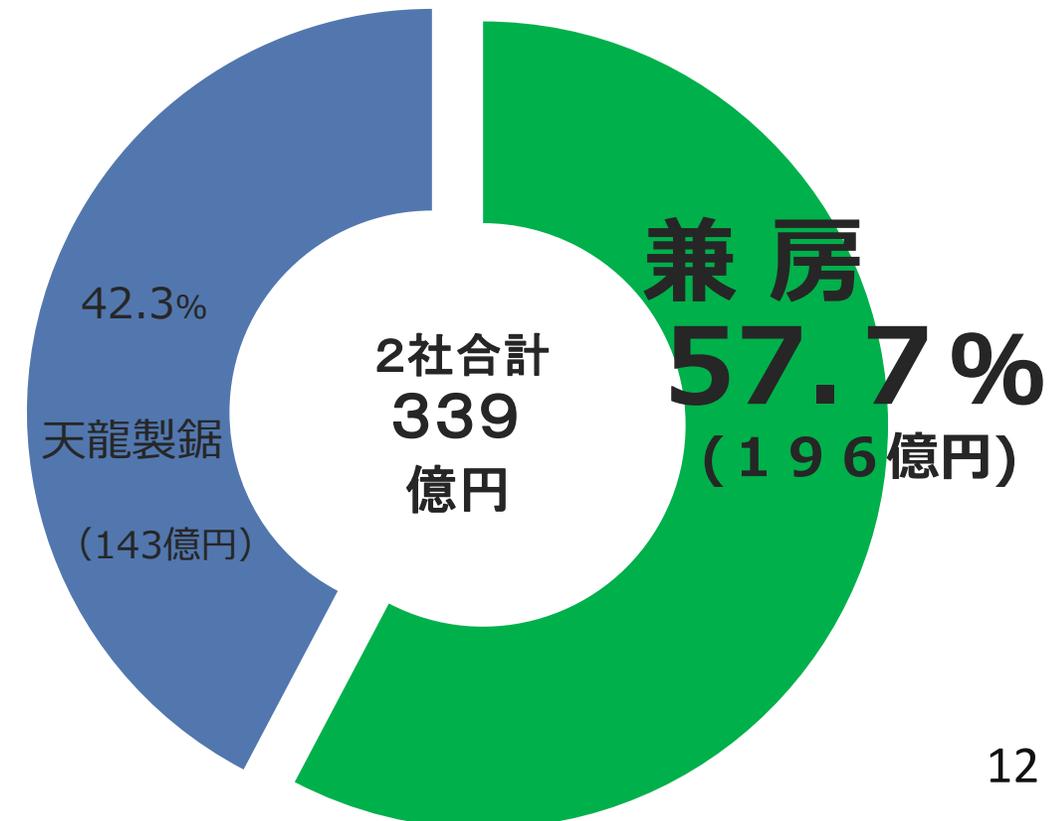
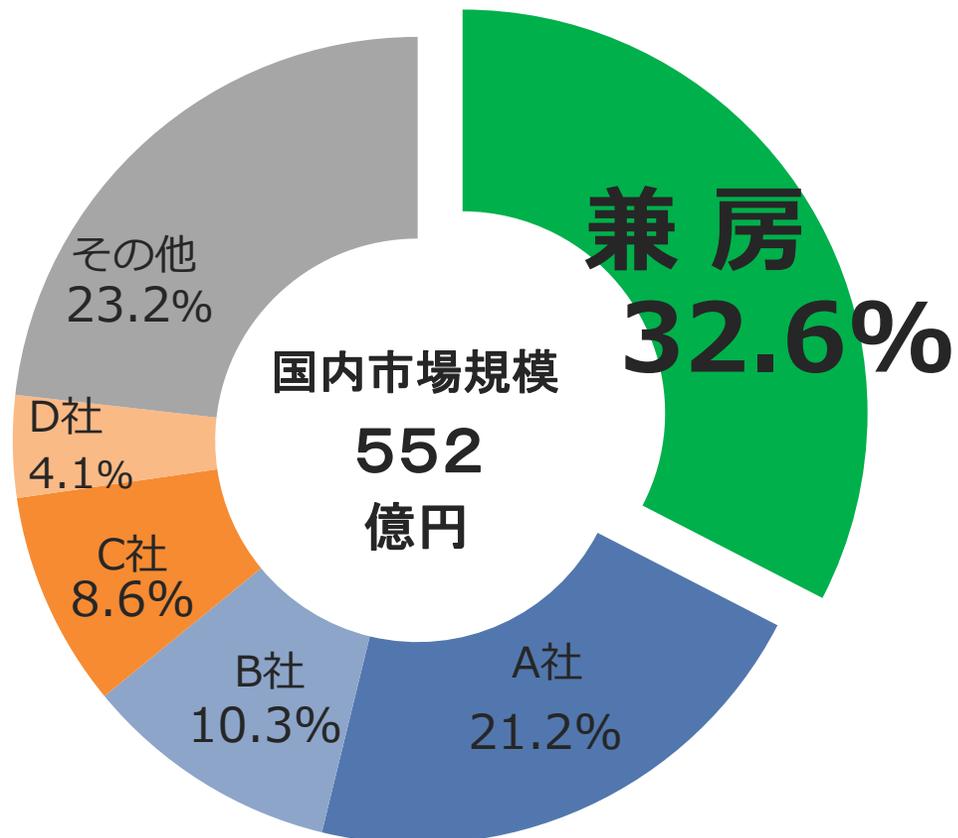
単独売上高ベースでのシェア（2021年度）

（加盟企業のみを集計で単独売上高にて比較）

2. 業界株式公開会社2社の

連結売上高ベースでのシェア（2021年度）

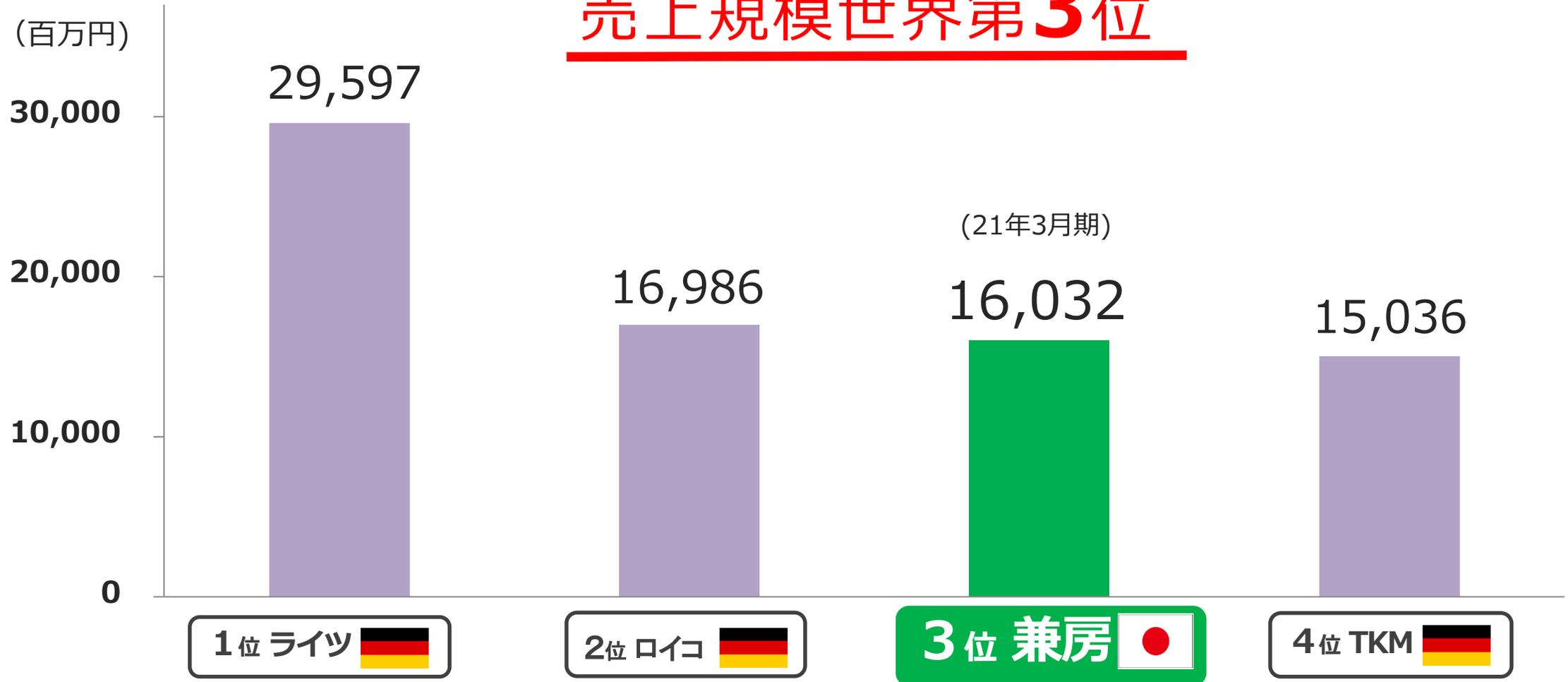
国内シェアNo. 1



世界におけるポジション (世界トップ4社)

※ 2020年度売上高ベース

売上規模世界第3位



③ 株式情報

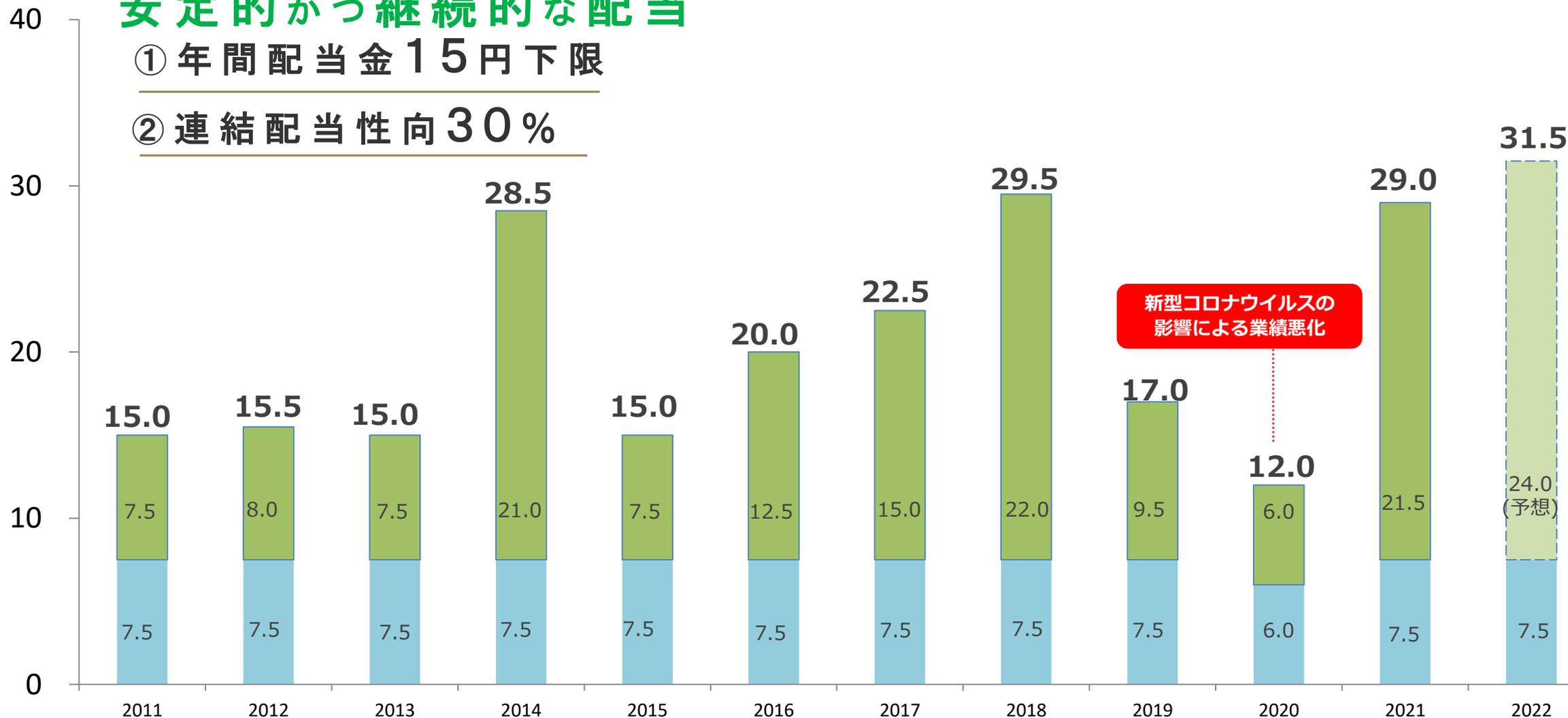
株 価	801円（3月10日時点）
時価総額	115億円
2021年度実績	
配当金	一株当たり29円
配当性向	30.2%
配当利回り	4.1%
株主数	2,696名

配当方針

安定的かつ継続的な配当

① 年間配当金15円下限

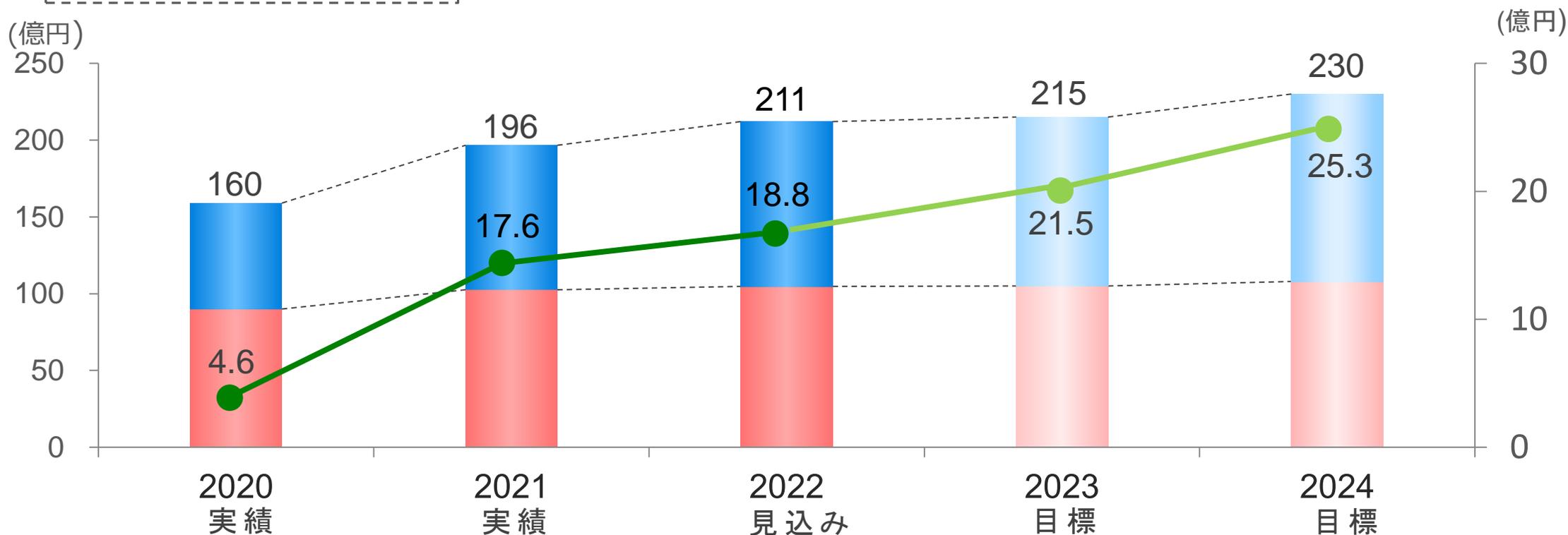
② 連結配当性向30%



4

中期経営計画

中期経営計画 (2020年度～22年度)



[為替] 海外子会社換算適用レート
 1ドル 103.50円
 1ユーロ 126.95円
 1元 15.88円

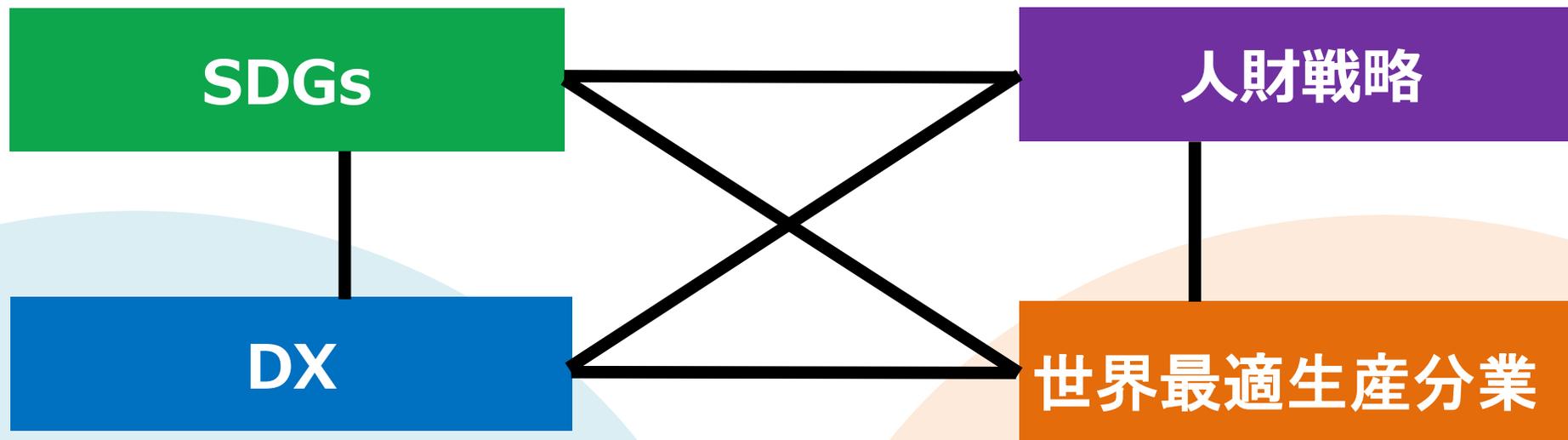
2020年度
 103.50円

2021年度
 115.02円
 130.51円
 18.06円

2022年度
 136.00円
 142.00円
 20.3円

2023年度
 115.00円
 130.00円
 18.00円

2024年度
 115.00円
 130.00円
 18.00円



- ・丸鋸製造ラインの省人化
- ・資材在庫品管理・発注やお客様への請求書等のデータ化
- ・工場・オフィスの無線LAN化
- ・製品検査における画像認識でのAI活用の準備



ベトナム工場の生産能力の増強
2019年の工場立ち上げより世界生産実績
鉄鋼コールドソーで約50%、
FMコールドソーで約30%の生産能力アップ
世界安定供給の推進につなげる

⑤ サステナビリティ

サステナビリティ方針制定 同時に行動規範を一部改訂

兼房グループ サステナビリティ方針

兼房グループ役員・従業員は、以下の「行動規範」に則り、社会的良識を持って誠実に行動し、その技術・製品・サービスを通して社会に貢献することで、企業価値の向上と社会の持続的発展の両立を目指します。

行動規範の主な改訂内容

- ・「人権の尊重」の項目を拡大。
- ・「地球環境の保護」について行動内容を具体化（環境負荷低減に貢献できる技術・製品の開発、温室効果ガスの低減に資する省エネルギー化等の推進）
- ・「働きがいのある職場づくり」として、ワーク・ライフ・バランスと企業発展の両立を目指すこと等を明記。
- ・「危機管理」と「パートナーシップ」の項目を追加。

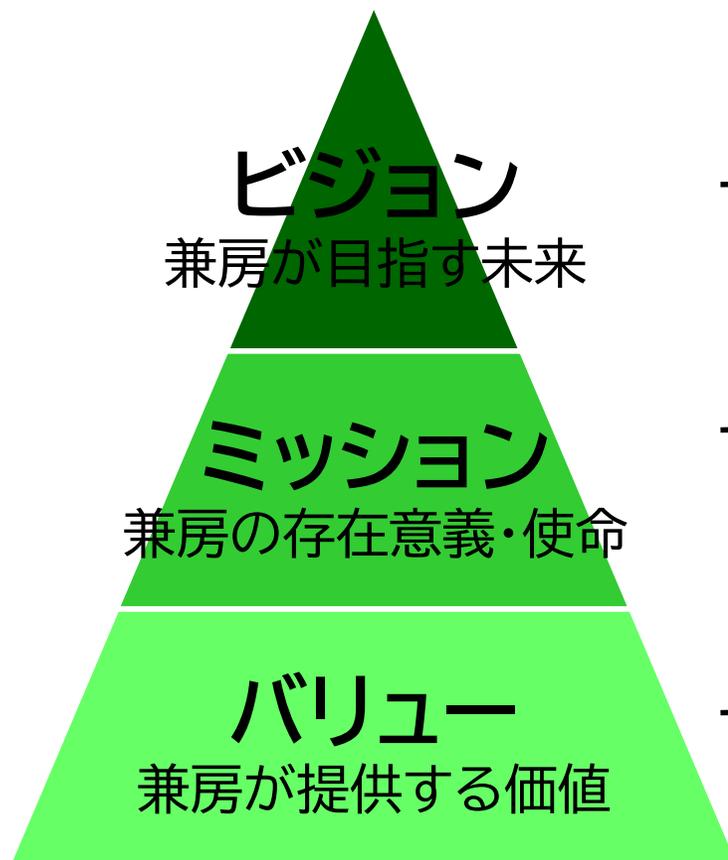
行動規範の全文は弊社ホームページご参照 http://www.kanefusa.co.jp/about_us/philosophy/conduct.html

⑤ サステナビリティ パーパス

コーポレートメッセージ

Sharpen the Future, Share the Value

未来を研ぎ澄まし、喜びの輪を広げる。



—— 兼房に関わる全ての人へ新しい価値をもたらし、世界の人々を笑顔にする

—— 兼房の刃物で世界のモノづくりにイノベーションを起こし、世界中の人々の未来を輝かせる。そして、そこから生まれる価値を世界中に共有する

——
・「切る」「削る」を極め、環境に優しいモノづくりの技術・ノウハウを提供する。
・従業員、お客様、さらにその先のお客様に驚きと喜びと安心を提供する。

兼房SDGsドミノ

～兼房の強みから正の連鎖反応を起こし、社会と企業の持続可能性の両立を目指す～

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



わが社にしかできない切削技術で
新しい価値を創造し、
世界のものづくりに貢献する

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



12 つくる責任
つかう責任



資源の有効活用、
廃棄物削減・再利用

13 気候変動に
具体的な対策を



地球環境に配慮した
刃物の開発、
切削方法の提案

8 働きがいも
経済成長も



生産性向上、
ワーク・ライフ・バランス

5 サステナビリティ – 優先的に取り組む課題

SDGsゴールと 当社テーマ	目指すべき成果	施策の一例
 <p>わが社にしかできない切削技術で新しい価値を創造し、世界のものづくりに貢献する</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「六方よし」の刃物・切削の提供 (買い手・売り手・作り手・地球環境・社会・未来) 最適提案までの期間短縮 新分野への取り組みの促進 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 長年蓄積した専門的知見、切削試験や製造に関わるデータを高度にシステム化 ◆ 研究開発への積極投資
 <p>資源の有効活用、 廃棄物削減・再利用</p>	<ul style="list-style-type: none"> サプライチェーン全体での省資源化 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 切削部材の歩留まりを向上させる製品開発 ◆ 長寿命製品の開発 ◆ 環境に配慮した製品素材の共同研究 ◆ サプライチェーンでのリデュース・リユース・リサイクル推進

5 サステナビリティ – 優先的に取り組む課題

SDGsゴールと 当社テーマ	目指すべき成果	施策の一例
 <p>地球環境に配慮した 刃物の開発、切削方法の提案</p>	<ul style="list-style-type: none"> カーボンニュートラルに向けた社内取組みの強化 サプライチェーン全体におけるカーボンニュートラルへの貢献 エコ資材使用率の最大化 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 製造設備の省電力化 ◆ CO2排出を抑制する熱処理方法の確立 ◆ クリーンエネルギーの積極利用 ◆ 製品の軽量化、切削抵抗減少、長寿命化等の推進 ◆ 製品梱包材、副資材等での環境配慮材料の使用
 <p>生産性向上、 ワーク・ライフ・バランス</p>	<ul style="list-style-type: none"> 限りある人財で最大利益を生む 多様な働き方への柔軟な対応 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 生産工程の自動化 ◆ 営業活動におけるシステム利用等での効率化 ◆ 働き方の多様化に対応した人事制度
 <p>パートナーと協力し、SDGsへの 取り組み促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ全従業員 ・取引企業 ・大学、関係企業 ・地域社会 	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーとの連携により、当社のSDGsの取り組みを促進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 世界の生産拠点の拡大により、地産地消や一貫生産を進める ◆ 大学、関係企業等との共同研究や技術提携 ◆ 地域社会への貢献活動 ◆ SDGsへの取り組み状況の開示と協力の要請

KANEFUSA For Sustainability

兼房ならではの **テクノロジー** で **エコロジー** を実現し、

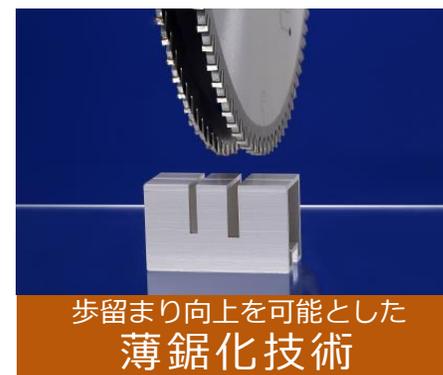
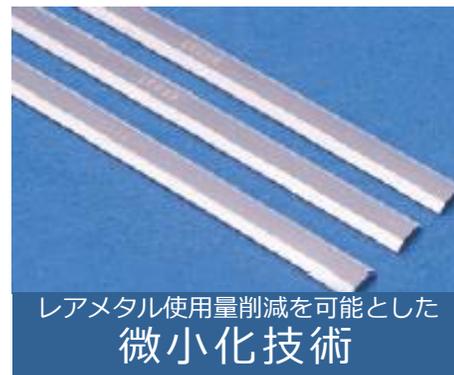
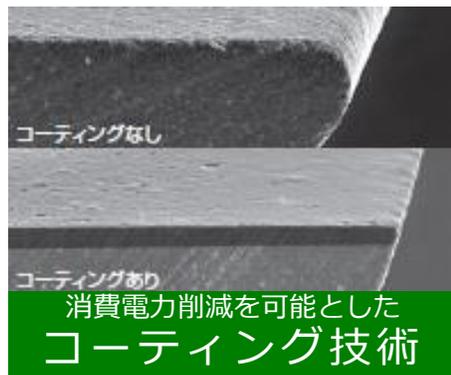
持続可能な社会を目指します

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

12 つくる責任つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

4 つのコア技術を活用した環境配慮型製品





モノづくりに貢献できるプロフェッショナル人財の育成

改善伝道師塾

将来の管理職を目指す者が、自身の所属とは異なる部署で、業務改善に取り組みながら、人を動かすマネジメントを実践的訓練の場で学ぶ
延べ94人が改善伝道師に認定されている

GTE育成プログラム

海外拠点に赴任し、現地顧客の技術課題の解決や、新製品開発のテーマ探索を担う中堅技術者（GTE：グローバルテクニカルエンジニア）の育成プログラム
今年度から始まり初年度受講者は4人



改善伝道師塾 成果発表の様子





モノづくりに貢献できるプロフェッショナル人財の育成

社内技能認定試験

若手社員全員が取り組む
教育プログラム
職種別に異なる試験を設定し、
昇格要件の一つとなっている

国家技能検定

自己啓発支援として、生産職
および技術職の国家技能検定
取得を奨励
現在延べ571名の技能士が在籍し
ている



← 社内技能認定試験の様子

国家技能検定合格者を
掲示する「匠ボード」→



⑥ トピックス

Cast E'z Disc



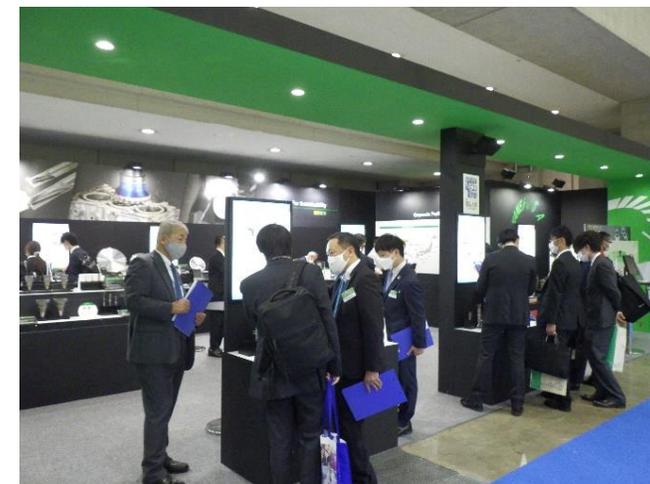
Cast E'z Disc

刃物について

鋳鉄部品加工用刃物で、建設機械やトラックなどのエンジン周辺部品に表面加工を施します。

特徴

全刃を一度に交換できるヘッド交換式で、簡単に刃を交換することができる。独自の刃型形状で対欠損性を高め、長寿命化を実現させました。ユーザー企業の刃物交換時間の削減につながります。



2022年度日本国際工作機械見本市にて、新製品のCast E'z Discを紹介し、関心を集めた

KANEFUSA

KANEFUSA CORPORATION

ご清聴ありがとうございました。

当資料には、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しており、不確定要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、様々な要因によりこれらの記述と異なる結果となる可能性があります。